



札幌証券取引所
SAPPORO SECURITIES EXCHANGE



証券コード 7643



第61期 年次報告書

平成26年10月1日～平成27年9月30日

株式会社 **ダイイチ**

いい街 いい人 いい笑顔
フレッシュ&ハート ダイイチ



社訓

1. 清潔な店にフレッシュな商品
1. お客様の身になって仕入れと販売
1. プロ根性でたゆまぬ創意研究
1. 公明誠実に責任完遂
1. 勤勉な努力で生活向上

【会社の沿革】

- | | |
|----------|---|
| 昭和33年 7月 | 「株式会社帯広フードセンター」を帯広の若手経済人19名で設立 |
| 昭和33年 9月 | 道内初の食品スーパーマーケットを帯広市に開店（壱号店）、チェーン展開を開始 |
| 昭和38年11月 | 旭川市に進出 |
| 平成 3年11月 | 商号を「ダイイチ」へ変更 |
| 平成 6年10月 | AJS（オール日本スーパーマーケット協会）へ加盟 |
| 平成12年 4月 | 日本証券業協会に株式を店頭登録（H16年12月JASDAQ市場に上場、H22年4月大阪証券取引所JASDAQ市場に上場、H25年7月東京証券取引所JASDAQ市場（スタンダード）に上場） |
| 平成16年 7月 | 札幌市に進出 |
| 平成21年 2月 | 株式会社オーケーの全株式を取得し、完全子会社化 |
| 平成24年 3月 | 証券会員制法人札幌証券取引所に重複上場 |
| 平成25年 7月 | 株式会社イトーヨーカ堂と業務・資本提携を締結 |

売上高
平成27年9月期
366億円
(前期比6.1%増)

営業利益
平成27年9月期
11億円
(前期比9.9%増)

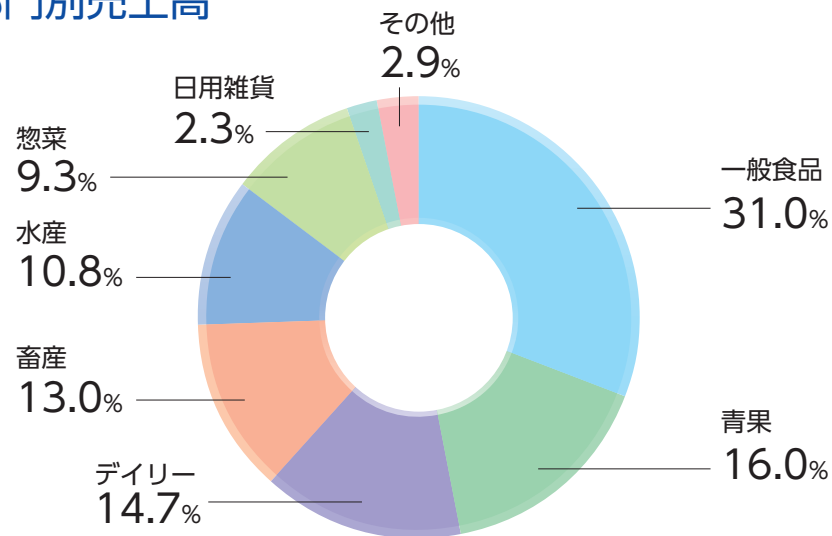
配当金
平成27年9月期
15円

従業員数
平成27年9月期
1,348人

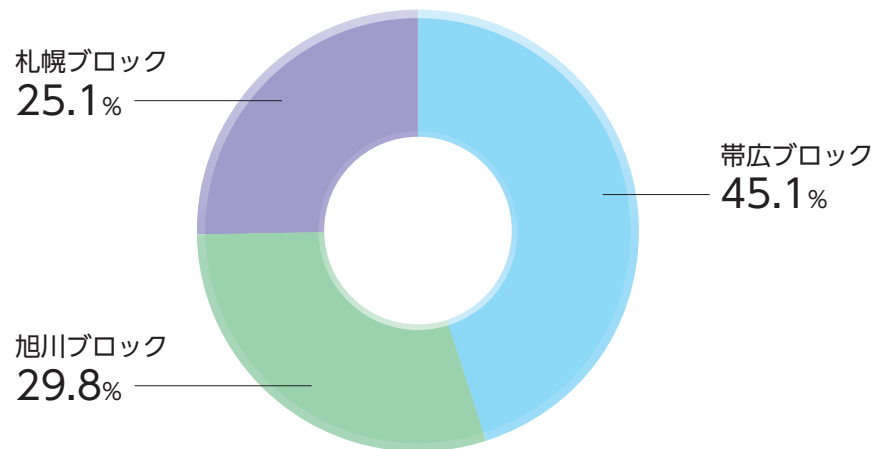
店舗数
平成27年9月期
22店舗

新規出店
平成27年9月期
1店舗

部門別売上高



地域別売上高



現地・現場・現品主義の徹底 現状に甘んじることなく、更なる飛躍を目指します。



株式会社ダイイチ
代表取締役社長 鈴木達雄

当社グループ（当社及び連結子会社）を取り巻くスーパーマーケット業界は、実質賃金の伸び悩みによる消費者の節約志向と低価格志向の継続、仕入コストや人件費の上昇、業種・業態を超えた価格競争の激化などが重なり、厳しい経営環境となりました。

このような経営環境のもとで当社グループは、食品を中心に地域に密着したスーパーマーケットとして、お客様からの高い支持と信頼をいただけるよう、新鮮かつ安全で安心な商品の提供に努めるとともに、お客様の要望にお応えする商品の提供、値ごろ感を重視した価格政策、従業員教育の充実によるサービスレベルの向上などにより、店舗における営業力の強化に取り組んでまいりました。

お客様へのサービス向上の一環として、既に旭川ブロックにて稼動しているポイントカード「フレカ」を、平成26年10月に「清田店」及び「音更店」に導入、平成27年4月にその他の店舗に導入し、全店舗での利用が可能となりました。また、平成27年2月より全店舗



空調設備

において、電子マネー「nanaco（ナナコ）」カードの利用が可能となり、併せてチャージ機を設置いたしました。

店舗の状況につきましては、平成27年4月、恵庭市恵み野の大型複合商業施設内の核店舗として「恵み野店（札幌ブロック）」を新規出店し、お客様の買い物環境の充実と満足度の向上に努めております。既存店強化策としては、平成27年3月に「東旭川店」、6月に「めむろ店」の売場の増床リニューアルを実施いたしました。また、省電力化の取り組みとして、「啓北店」と「オーケー店」において、LED照明への切り替え及び空調設備・冷凍機の更新を行いました。

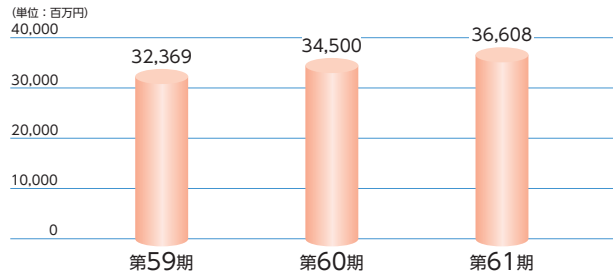
株式会社イトーヨーカ堂との業務提携につきましては、北海道エリアにおける同社との商品開発と物流システムの構築、それによる高品質商品の追求とコスト削減に取り組まれました。



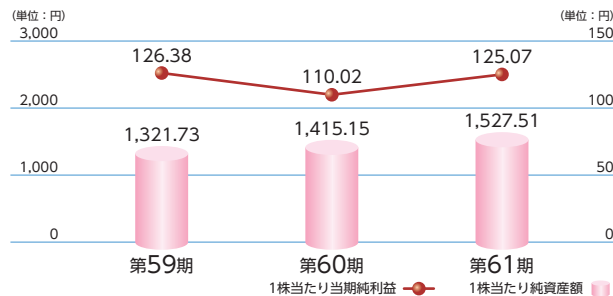
鍋商戦

決算ハイライト

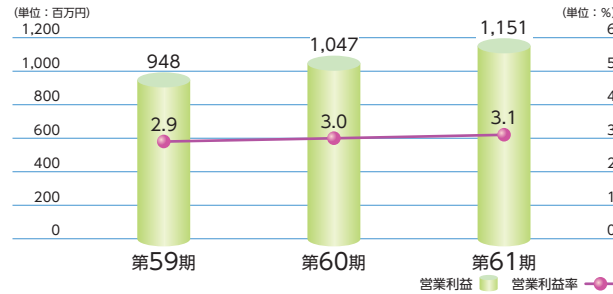
売上高 **36,608** 百万円 前期比 **6.1%** ↑



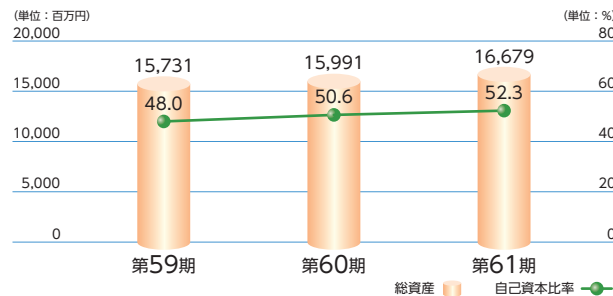
1株当たり純資産額(左軸) / 1株当たり当期純利益(右軸)



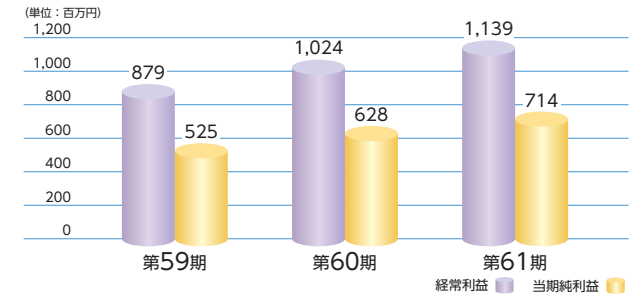
営業利益 / 営業利益率 **1,151** 百万円 前期比 **9.9%** ↑



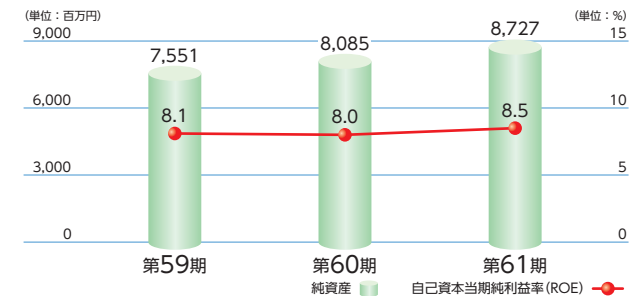
総資産 / 自己資本比率



経常利益 前期比 **11.3%** ↑ 当期純利益 前期比 **13.7%** ↑



純資産 / 自己資本当期純利益率 (ROE)



次期の見通し

スーパーマーケット業界におきましては、原材料価格の高騰や異業種を含めた価格競争の継続、生活防衛意識の高まりによる消費抑制、人材の確保難など、依然厳しい経営環境が続くものと予想されます。

このような経営環境のもとで当社グループは、イトーヨーカ堂との共同による商品作り、売場作り及び販売促進を進め、競合各社との競争力強化に努めてまいります。また、販売本部及び商品本部の活性化を図るとともに、

売上総利益率の改善による収益力の向上や商品開発による販売力の強化、人材育成のための教育制度の充実などにより、人を重視した経営を実践してまいります。

店舗につきましては、既存店強化策として2~3店舗の増床リニューアルを予定しております。また、お客様の立場に立った、商品作りと売場作りに取り組んでまいります。

平成28年9月期連結業績予想

売上高	379億19百万円 (前期比3.6%増)
営業利益	12億13百万円 (前期比5.5%増)
経常利益	11億90百万円 (前期比4.4%増)
親会社株主に帰属する当期純利益	7億19百万円 (前期比0.7%増)

連結貸借対照表 (概要)

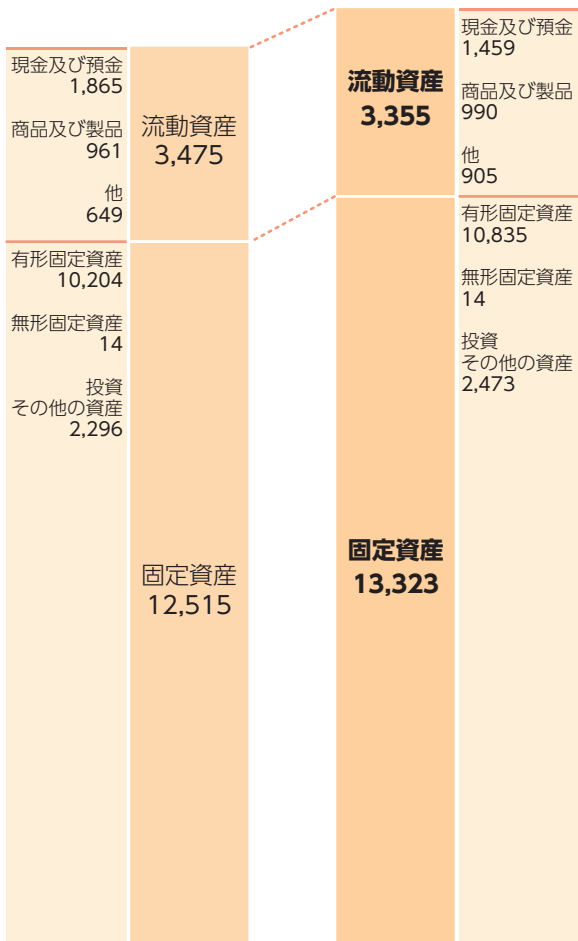
前期末
(平成26年9月30日)

当期末
(平成27年9月30日)

(単位：百万円)

資産合計
15,991

資産合計
16,679



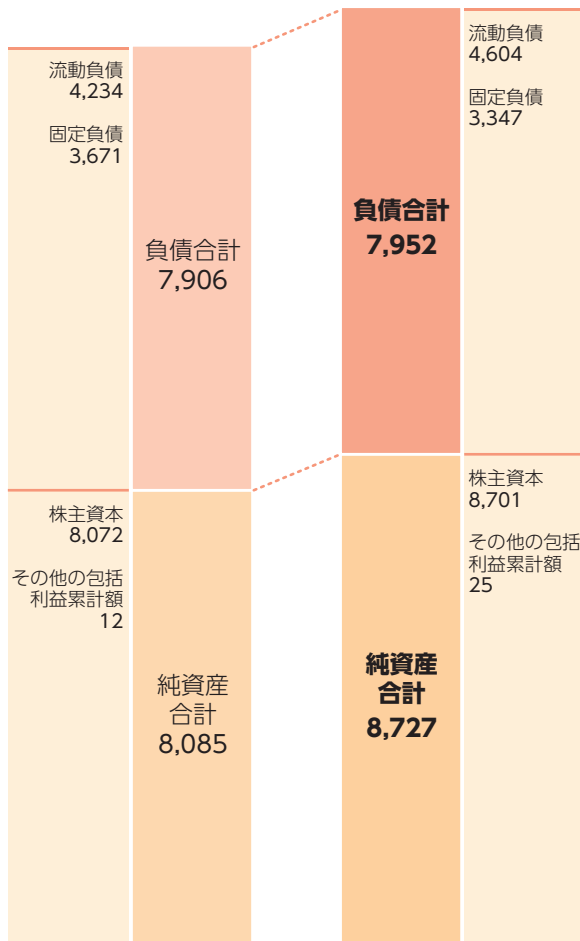
前期末
(平成26年9月30日)

当期末
(平成27年9月30日)

(単位：百万円)

負債純資産合計
15,991

負債純資産合計
16,679



POINT 1

資産の部

流動資産は、主に現金及び預金の減少により、前期末に比べ120百万円減少しました。固定資産は、主に恵み野店出店に伴う建設協力金、リース資産の増加により、前期末に比べ808百万円増加しました。この結果、資産合計は、前期末に比べ687百万円増加し、16,679百万円となりました。

POINT 2

負債の部

流動負債は、主に1年内返済予定の長期借入金及び未払消費税等が減少しましたが、未払金及び買掛金の増加により、前期末に比べ369百万円増加しました。固定負債は、主にリース債務の増加の一方、長期借入金の減少により、前期末に比べ323百万円減少しました。この結果、負債合計は、前期末に比べ45百万円増加し、7,952百万円となりました。

POINT 3

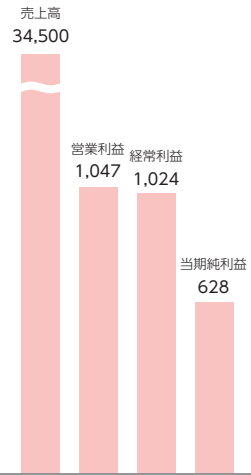
純資産の部

利益剰余金の増加により、前期末に比べ641百万円増加し、8,727百万円となりました。

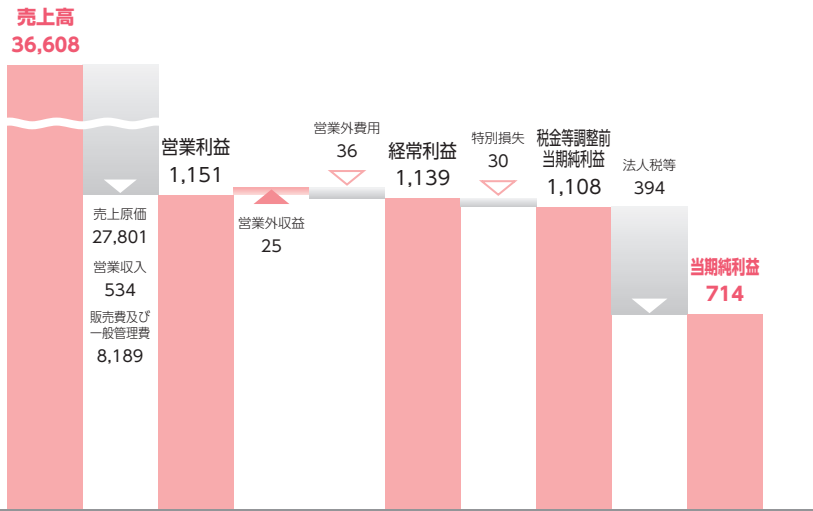
連結損益計算書 (概要)

前期
(平成25年10月1日から平成26年9月30日まで)

(単位：百万円)



当期
(平成26年10月1日から平成27年9月30日まで)



POINT 4

連結損益計算書

恵み野店の開店及び既存店の売上が堅調に推移したことにより売上高が増加となりました。
売上総利益率の改善、経費削減に努め、新店及び改装費用をカバーし、経常利益は、前期末に比べ115百万円増加し、1,139百万円となりました。

POINT 5

営業活動によるキャッシュ・フロー

主に、税金等調整前当期純利益1,108百万円、減価償却費584百万円、その他の負債の増加額211百万円等に対し、法人税等の支払額365百万円、売上債権の増加額132百万円等によるものであります。

POINT 6

投資活動によるキャッシュ・フロー

主に、有形固定資産の取得による支出647百万円、建設協力金の支払による支出289百万円等に対し、定期預金の払戻による収入498百万円等によるものであります。

POINT 7

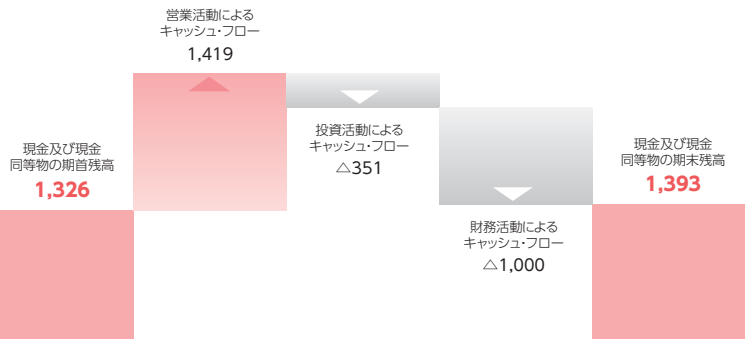
財務活動によるキャッシュ・フロー

主に、長期借入金の返済による支出641百万円、リース債務の返済による支出273百万円等によるものであります。

連結キャッシュ・フロー計算書 (概要)

当期
(平成26年10月1日から平成27年9月30日まで)

(単位：百万円)



めぐの恵み野店オープン

平成27年4月10日、札幌ブロックの5店舗目となる恵み野店がオープンしました。

恵み野店は、JR千歳線、恵み野駅の南側にできた複合商業施設にあります。複合商業施設は、ケーズデンキ、ホームック、テナントモール街から形成され大変利便性に富んでいます。モール街には20店舗余りの多種多様な業種の店が並び、土日は特に賑わっています。駐車場は共用で900台余を確保しております。

営業時間 9：00～22：00

テナント お菓子、ベーカリー、セブン銀行



東旭川店・めぐろ店の改装

既存店強化策として、2店舗の改装を実施しました。東旭川店は平成26年12月と平成27年3月の2回に分けて、改装、増床を行いました。めぐろ店は平成27年6月に増床を行い、改装前と比べ客数・客単価ともに、両店舗とも前期比を上回り計画どおりに推移しております。



東旭川店



めぐろ店

自社ポイントカード「Freca（フレカ）」の稼動

平成26年10月1日より、音更店及び清田店でポイントカード「Freca」を導入し、平成27年4月1日より帯広及び札幌ブロックの全店で導入しました。すでに導入していた旭川ブロックを含めて全ての店舗において「Freca」のご利用が可能となり、お客様の満足度向上に努めました。



電子マネーnanacoを導入

平成27年2月より全店舗において、電子マネー「nanaco（ナナコ）」を導入しました。併せて、チャージ機を設置しております。

買い物をする前にチャージ機でnanacoに入金（チャージ）。毎日のお買い物でnanacoポイントがたまります。ダイイチでは、ひと月ごとのポイント付与となります。たまったポイントは電子マネーに交換してお使いいただけます。



株主優待のお知らせ

平成27年9月期の株主優待は下記のとおりです。

■ 1,000株未満保有の株主の皆様へは年次報告書（本誌）に同封しております。

所有株式数	VJAギフトカード	所有株式数	VJAギフトカード
100～499株	 1,000円分	500～999株	 2,000円分

■ 1,000株以上保有の株主の皆様は選択制となりますので、平成28年1月末日までに同封されたお申込み書のはがきをご返送ください。

優待商品お申込み書のはがきのプライバシー保護シールをいったんおはがしになりご記入ください。

所有株式数	A VJAギフトカード or B 当社商品券 or C グリーンアスパラ 2L 1.5kg or D だんすけ西瓜 1玉 or E メロン (夫婦キングルビー) 2玉 or F 北海道旬の味覚 (農産物セット) 約14kg					
1,000株以上	 4,000円分	 4,000円分				
	いずれかひとつお選びいただけます。					
商品の発送	2月中旬	2月中旬	収穫時季の 5月下旬～6月初旬	収穫時季の 7月～8月上旬	収穫時季の 7月上旬～下旬	収穫時季の10月中

希望申込受付期間
お申込みがない場合

平成28年1月末日到着分まで

- ①店舗のある地域（十勝支庁管内、上川支庁管内、石狩支庁管内）の株主様に対し、当社商品券を贈呈します。
 - ②店舗のない地域の株主様に対し、北海道特産品メロン2玉を贈呈します。
- いただいた個人情報は、この優待商品のお届けのみにご利用させていただきます。

個人情報について

注 意 事 項

- ・昨年、無記入のまま投函された方がいらっしゃいました。投函する前にもう一度ご確認ください。シールは何度でも使えます。
- ・株主名が法人の場合、会社名をお書きください。（社長様名だけではわかりかねます。）
- ・ご希望の時間にはお届けできない場合がありますので、ご了承ください。

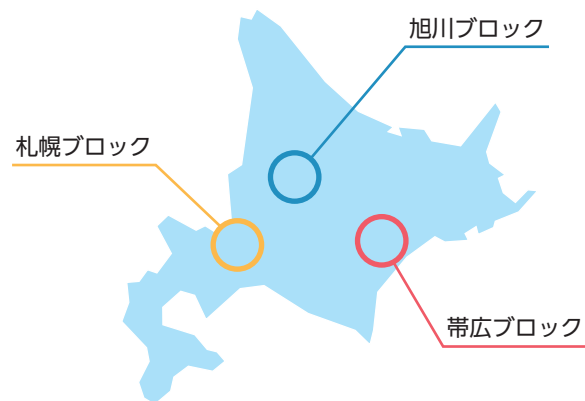
会社概要

商号	株式会社ダイイチ
本社所在地	北海道帯広市西20条南1丁目14番地47
会社設立	昭和33年7月11日
資本金	1,639,253千円
社員数	274名（正社員） 1,000名（パートナー社員等、8時間換算）
主要な事業内容	当社は、食料品主体のスーパーマーケットを展開しており、これに附帯する業務として不動産賃貸業務等を行っております。

役員（平成27年12月22日現在）

代表取締役社長	鈴木達雄
取締役会長	小西保男
専務取締役	若園清
取締役	川瀬豊秋
取締役	中本泰廣
取締役	野口一
社外取締役	内藤龍信
社外取締役	宮川明
社外取締役	井雲康晴
常勤監査役	堀内健三
社外監査役	佐藤裕
社外監査役	笹井祐三

事業所一覧（平成27年9月30日現在）



帯広ブロック

壱号店	帯広市西1条南10丁目14
東店	帯広市東4条南12丁目1
啓北店	帯広市西12条北4丁目1
めむろ店	河西郡芽室町東6条9丁目1
白樺店	帯広市白樺16条西2丁目2
みなみ野店	帯広市南の森東1丁目1
札内店	中川郡幕別町札内共栄町164
自衛隊前店	帯広市西18条南27丁目1
音更店	河東郡音更町木野大通東12丁目3

〔センター〕

惣菜センター	帯広市西20条南1丁目14
帯広配送センター	帯広市西20条南1丁目14

〔子会社〕

株式会社オーケー	
オーケー店	河東郡音更町木野大通西17丁目1

（注）平成27年4月10日に恵み野店を出店いたしました。

本社（営業本部 管理本部）

北海道帯広市西20条南1丁目14-47

旭川本部

北海道旭川市春光1条8丁目1-77

札幌本部

北海道札幌市西区八軒10条東5丁目2

旭川ブロック

西店	旭川市2条通4丁目134
東光店	旭川市東光12条6丁目203
末広店	旭川市末広1条7丁目265
東旭川店	旭川市東旭川北1条1丁目3
旭町店	旭川市旭町1条7丁目2631
二条通店	旭川市2条通23丁目110
花咲店	旭川市春光1条8丁目1-77

〔センター〕

旭川配送センター	旭川市流通団地2条3丁目15
----------	----------------

札幌ブロック

八軒店	札幌市西区八軒10条東5丁目2
白石神社前店	札幌市白石区本通13丁目北3番39
発寒中央駅前店	札幌市西区発寒10条3丁目1-11
清田店	札幌市清田区清田2条3丁目
恵み野店	恵庭市恵み野里美2丁目15

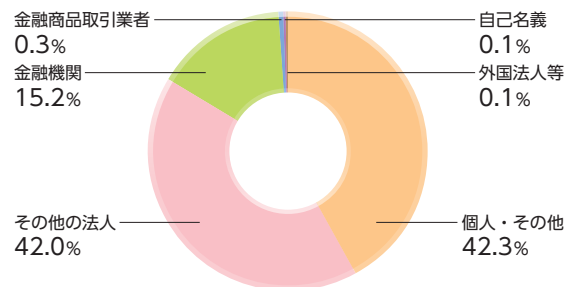
株式の状況

発行可能株式総数	12,000,000株
発行済株式の総数	5,719,320株
株主数	2,348名
大株主	

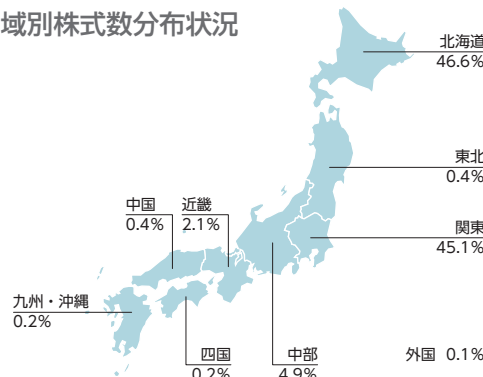
株主名	持株数	持株比率
株式会社イトーヨーカ堂	1,716,000株	30.03%
ダイイチ取引先持株会	232,300	4.06
小西典子	188,110	3.29
株式会社北陸銀行	176,520	3.08
株式会社北洋銀行	170,000	2.97
若園清	125,800	2.20
株式会社商工組合中央金庫	115,200	2.01
小西保男	107,578	1.88
株式会社みずほ銀行 (常任代理人資産管理サービス信託銀行株式会社)	100,800	1.76
笹井俊治	87,484	1.53

(注) 持株比率は自己株式(5,995株)を控除して計算しております。

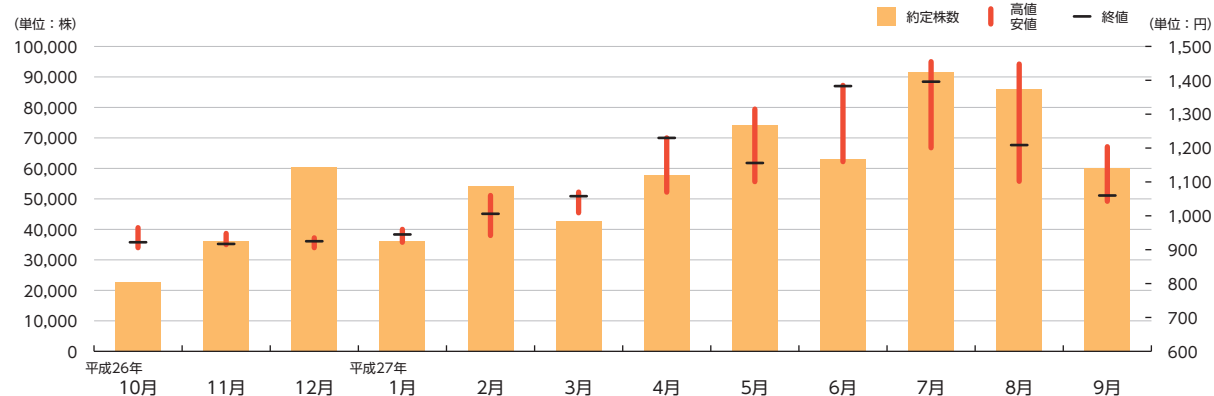
所有者別株式数分布状況



地域別株式数分布状況



株価チャート



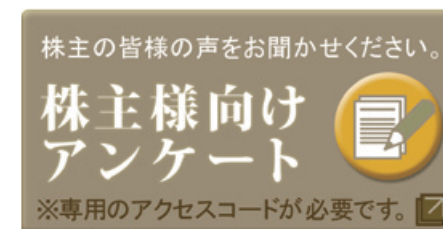
株主様向けアンケート

株主の皆様のお声を聞かせください。ご協力よろしくお願ひします。

1 株主アンケートは、当社のホームページが入口となっております。

<http://www.daiichi-d.co.jp/>

2 URLにアクセスしていただきますと、下記のバナーがあります。



3 バナーをクリックすると、下記の画面が表示されます。



4 アクセスコードを入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。

アクセスコード **twkn7643**

アクセスコードは半角英数字でご入力ください。

アンケートにご回答いただいた株主様の中から、抽選で25名様に図書カード1,000円分を進呈させていただきます。

※アンケート実施期間は、本誌がお手元に到着してから約1か月の平成28年1月31日までです。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いします。なお、昨年のアンケート結果は、当社ホームページ(IR情報のIRライブラリー)でご覧いただけます。

株主メモ

事業年度	10月1日から翌年9月30日まで
期末配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年12月
単元株式数	100株
株主名簿管理人・ 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 電話0120-232-711 (通話料無料)

【株式に関するお手続きについて】

株式に関するお手続き（住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取請求等）につきましては、原則として、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。
特別口座（※）に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行で承りますので、上記連絡先にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店においてもお取次ぎいたします。
未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

上場証券取引所	東京証券取引所 J A S D A Q (スタンダード) 証券会員制法人札幌証券取引所
証券コード	7643
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.daiichi-d.co.jp/IR/ir/account.html (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

※ 特別口座とは、株券電子化施行までに証券保管振替機構に株券を預託されなかった株主等の権利を保全するために開設した、口座のことです。法令に従い、名義人名で三菱UFJ信託銀行に開設した特別口座に記載されています。配当金は受け取れますが、株式の売買はできません。証券口座への振替が必要となりますので、上記連絡先にお問い合わせください。

【少額投資非課税口座（NISA口座）における配当等のお受け取りについて】

新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関（証券会社等）を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要があります。ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。
NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。



TEL 0155-38-3456 (代表)
FAX 0155-38-3434
<http://www.daiichi-d.co.jp/>

本誌に関するお問い合わせは、企画IR部までお願いいたします。

